



2019年1月10日  
リサイクル燃料貯蔵株式会社

リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書の  
一部補正等について

当社は、「リサイクル燃料備蓄センターの事業開始時期の見直しについて」（平成30年12月21日お知らせ済み）を踏まえ、本日、「リサイクル燃料備蓄センター使用済燃料貯蔵事業変更許可申請書」（平成26年1月15日申請、平成27年1月30日一部補正、平成27年3月6日一部補正、平成28年2月8日一部補正および平成28年9月16日一部補正）に係る一部補正、ならびに使用済燃料貯蔵施設の貯蔵計画の変更に係る届出を原子力規制委員会に提出いたしましたので、お知らせします。

○ 事業変更許可申請書の一部補正の主な内容

・「五、使用済燃料貯蔵施設の工事計画」

2019年度下期に「追加工事の開始」を追記

事業開始を「平成30年後半」から「2021年度\*」に変更

\*設計及び工事の方法の変更の認可を取得して追加工事を開始する時に、法第四十三条の七第二項に定める工事計画の変更の届出を行う。

○ 貯蔵計画の変更届出

- ・平成30年1月30日に届出を行った貯蔵計画の変更（平成30年度～平成32年度）  
（具体的変更内容）

平成30年度 1基 → 2018年度 0基

平成31年度 5基 → 2019年度 0基

平成32年度 8基 → 2020年度 0基

別紙1：五、使用済燃料貯蔵施設の工事計画

別紙2：貯蔵計画

以上

（問い合わせ先）

リサイクル燃料貯蔵株式会社  
立地・広報グループ 飯泉・甲田

TEL 0175-25-2992



貯 蔵 計 画

原子力規制委員会 殿

平成31年1月10日

住所 青森県むつ市大字関根字水川目596番地1  
 氏名 リサイクル燃料貯蔵株式会社 代表取締役社長 坂本 隆

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の13及び使用済燃料の貯蔵の事業に関する規則第23条第3項の規定により次のとおり届け出ます。

事業所		名 称		リサイクル燃料備蓄センター						最大貯蔵能力 (トン)			約3000				
		所 在 地		青森県むつ市													
年度別	期別	燃料体の種類 (注)	使用済燃料受入量				使用済燃料払出量				期 末 在 庫 量						
			封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)	封入した容器数 (体)	燃料体数 (体)	ウランの量 (トン)	ウラン235の量 (トン)	プルトニウムの量 (トン)
2018年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2019年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2020年度	上 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	下 期	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	BWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	PWR	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

注 燃料体の種類別に記載すること。  
 備考1 ウラン、ウラン235又はプルトニウムの量は、原子核分裂させる前のものを記載すること。  
 2 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

BWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、沸騰型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。  
 PWRは発電用の軽水減速、軽水冷却、加圧水型原子炉の使用済ウラン燃料を示す。  
 ウランの量、ウラン235の量、プルトニウムの量が1トン未満の場合は1(トン)と記載する。  
 各欄毎に端数処理(四捨五入)を実施しているため、上期・下期の和と計が一致しない場合がある。